

(表 面)

				※ 登 録 番 号					
				※ 狩 猟 免 許					
				※ 損 害 の 賠 償					
				※放鳥獣猟区の区域の登録の有無					
※ 整 理 番 号									
狩 猟 者 登 録 変 更 登 録 申 請 書						写 真			
静岡県知事 様									
年 月 日									
ふりがな氏 名									
生年月日		年 月 日							
住 所						収 入 証 紙			
電 話 番 号									
狩猟者登録証の種類及び番号				交 付年月日				年 月 日	
下記のとおり、狩猟者登録の変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 61 条第 2 項の規定により、申請します。									
記									
(1) 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用する猟具の種類、免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免許の番号及び交付年月日(変更がある場合のみ記入し、第二種銃猟免許に係る登録の場合に限り、所持する免許の種類に□にレ印を付すこと。なお、第一種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを使用する場合は、第二種銃猟免許に係る登録を申請し、所持する免許の種類に第一種銃猟免許の□にレ印を付すこと。)									
網猟免許	1 網	都道府県知事名	知事	狩猟免許の番号		交 付年月日			
わな猟免許	2 わ な	都道府県知事名	知事	狩猟免許の番号		交 付年月日			
第一種銃猟免許	3 ライフル銃 4 散 弾 銃 5 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	都道府県知事名	知事	狩猟免許の番号		交 付年月日			
第二種銃猟免許	6 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類 □第一種銃猟免許 □第二種銃猟免許							
		都道府県知事名	知事	狩猟免許の番号		交 付年月日			

(裏 面)

(2) 変更登録をする場所(変更がある場合のみ記入)					
1 県の区域全部		2 放鳥獣猟区の区域			
(3) 免許の効力の停止の有無(該当の□にレ印を付し、免許の効力の停止の期間がある場合には、その期間を記載すること。)					
☐ 有 ☐ 無		停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで		
(4) 猟銃・空気銃所持許可番号及び交付年月日 (第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許の場合)					
第一種 銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃 所持許可証番号		交付年月日	
	散弾銃				
	空気銃 (圧縮ガスを使用 するものを含む。)				
第二種 銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用 するものを含む。)				
(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項					
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済者期間	
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間	
資産保有					
(6) 職業					
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者					
4 販売従事者 5 農林業作業者 6 漁業作業者 7 採鉱・採石作業者					
8 運輸・通信従事者 9 技能工・生産工程作業者 10 単純労働者					
11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者 13 分類不能の職業 14 無職					
記載上の注意事項					
1 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。					
2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。					
3 (1)は、変更登録を受けようとする狩猟免許の種類及び使用する猟具の該当番号を○で囲むこと。また、特定ライフル銃(銃腔に腔旋を有する猟銃で腔旋を有する部分が銃腔の長さの半分以下であるものをいう。)を所持している者にあつては、狩猟免許の番号の下に「特定ライフル銃」(当該特定ライフル銃を令和7年3月1日より前に取得していた場合にあつては、「特定ライフル銃(既得所持)」)と記載すること。					
4 (2)は、該当番号を○で囲むこと。					
5 (6)は、職業を具体的に記載し、更に職業分類の該当番号を○で囲むこと。					
6 ※印欄には、申請者は記載しないこと。					